

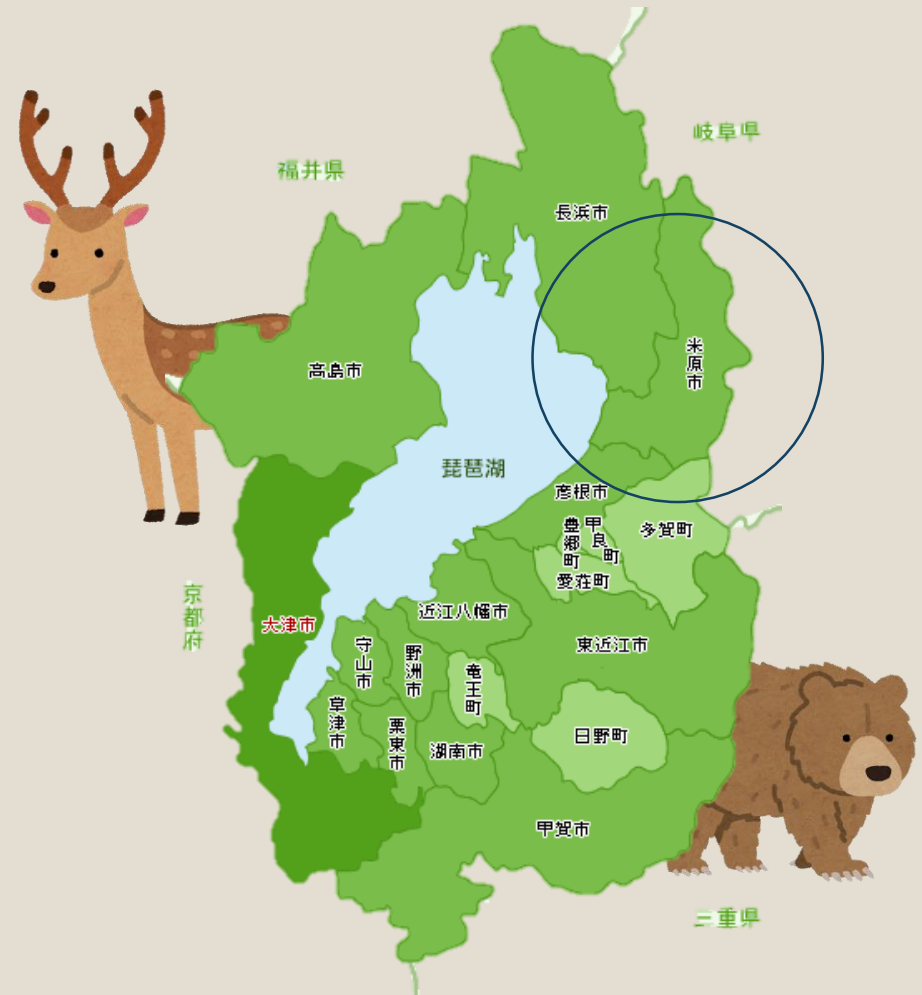


老健・診療所からの NDC研修参加

地域包括ケアセンターいぶき 診療所 看護師 桐山真理子
(JADECOM-NDC研修センター 3期生)

私の勤務先...地域包括ケアセンターいぶき

滋賀県米原市



私の勤務先...地域包括ケアセンターいぶき

米原市 人口:38,267人 65歳以上:10,972人
高齢化率:28.8%(全国:28%)(平成30年7月1日)
※高齢化は全国より早く進み、今後高齢者数は少し増加～頭打ちの予想

公益社団法人 地域医療振興協会
地域包括ケアセンターいぶき

平成18年4月開設

- 1階：診療所(往診、訪問看護)
リハビリ(外来、老健、訪問リハ)
居宅介護支援事業所、デイケア
- 2階：介護老人保健施設(60床)

☞ ケアセンターいぶき 外観



老健に、特定行為研修のお話 came!

制度自体について、存在は知っていたけど...
人工呼吸器の管理や、動脈ラインの確保とか、
そういう事ができるようになる為の研修？
老健で働く自分には関係ないな...



でも、特定行為だけでなく、
臨床推論を学ぶ。
21区分38行為全てを学ぶ。
面白そう...



でも...
『老健に特定ケア看護師って必要?』

👉 老健ホール 朝食中



研修参加を決めたわけ...

心配① 老健で、どう活かせるのかイメージできない。 医療的な知識がどこまで必要？
特定行為を実践する機会もほとんどない。 医師を助けるって...？

でも...いろんな心配<勉強したい！

ケアマネの勉強して思ったこと...分かる事が増えるのって楽しい！

心配② 私は病院経験が1年

そんな私に研修受けさせてくれるだろうか...

→有難くも、研修を受けさせていただける事になり...



老健→診療所へ異動

eラーニングでの勉強+診療所勤務で先生と過ごす時間が増える



医師の大変さを実感

自分が、利用者さんの所見を取って、
鑑別を絞って、
治療の提案ができるようになれば...
医師は助かる？
患者さんにとっても、
早く治療が受けられる。

👉お寺の境内にある出張診療所。
出張所同行も診療所看護師のお仕事。



訪問看護にて...

「しんどい、熱がある、ご飯が食べられない。糖尿病の薬は飲んでいいか？インスリンはどうしたらいいか？」と夜に電話。

低血糖の補正はできても、根本的なしんどくてご飯が食べられないをどうにもしてあげられない。薬についてのアドバイスも自信がない。

↓

先生に電話して往診してもらおう。

脱水の予防、改善に点滴。血糖降下薬とインスリンの調整。

何より、患者さんの安心。

こういうところに特定ケア看護師の役割？



只今実習中



👉 膝蓋腱反射練習中

在宅で暮らす患者さんが、病院でどんな治療を受けてきたのか
逆に、在宅で暮らす患者さんの具合が悪くなった時、
病院でどんな治療がされるのか...
→患者さんについてより理解する、貴重な経験。

👉 同じく市立奈良病院で実習中のTくん

病院が担う部分、診療所や老健、地域が担う部分。



自分はどうなりたいか、

地域での特定ケア看護師→これから作っていくところ！

看護師として“間に合う”存在になりたい

※間に合う...①うまく時が合って、また、決まった時間に遅れずに、事が運ぶ。②その場の必要を満たす。

老健で、外来で、在宅で、
入所者さん、患者さん、地域で暮らす人を相手に、
医師とともに、看護師とともに、色々な職の人とともに、
色々な場所で、色々なシチュエーションで...
→“医師とともに”をより強固にするための勉強中

👉 100歳、ベッド上生活の利用者さんとお散歩



老健・診療所からのNDC研修参加

学習がすすむ中で、地域の特定ケア看護師について考えられるようになってきた。

👉 JADECOCOM-NDC研修センターの皆様&1・2・3期生

地域での特定ケア看護師...

- 特定行為実施≒所見を取って臨床推論
- 患者さん、地域の住民、多職種の助けになれるかな(なりたいな！)
- 可能性はいっぱい！





👉 米原市の風景...

ご清聴ありがとうございました